

研究の概要

①研究主題名

「楽しく学び続ける児童の育成」

— 体育科の学習における対話的な学びを通して —

②主題設定の理由

近年、加速度的なグローバル化の進展により、予測困難な時代を迎えている。このような時代において児童には、様々な変化に柔軟に対応していくこと、他者と協働して課題を解決していくことが期待されている。すなわち、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、多様性を認め合う過程を通して、幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようにすることが重要である。

学習指導要領には、「これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。」という願いが込められている。わたしたち教師には、児童を中心とした学びの中で、これからの時代に求められる資質・能力を育成するために、各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、「主体的・対話的で深い学び」を実現していくための授業改善が求められている。

本校は、素直で穏やかな児童が多く、何事にもまじめに取り組めるよさがある。しかし、全体的な傾向として、自発的な行動力や基本的な学習習慣、運動習慣が十分に身に付いているとは言い難い。学校生活を自分たちでよりよくしようとする力が未熟で、指示待ちの児童が多く見られる。また、友達と関わり合いながら活動することに困り感を持つ児童も少なくない。

これらの社会的変化や、児童の実態から求められる資質や能力を、学習の中で考えると、自ら考えて活動する力やその活動を適切に振り返る力。さらには振り返ったことを言語化したり、次時につながる見通しや課題を持ったりする力。さらには思いや考えを伝え合いながら互いに学ぶ力など、自らの学びを創造する力を身に付けることが必要だと考える。

本校では、体育科の学習を中心に据えて、上記の力を身に付けさせることを目指していく。そのために、わたしたち教師にまず必要なのは、運動の特性に触れさせる授業づくりを行い、児童を運動に夢中にさせることだと考える。そのうえで、児童一人一人が自己内対話を行いながら、運動との関係を密にし、「体育が楽しい」と感じることができるようにしていく。さらに、対話的な学びの促進をねらい、友達との関係を密にできるような工夫を行い、「楽しく学び続ける児童」を育てていきたいと考え、本研究主題を設定した。

③研究の目標

「ボール運動系」の授業において、児童一人一人が「運動」「友達」「自分」との関係を密にしようとする活動を仕組み、実践することを通して、夢中になって学び続けようとする児童の育成を図る。

④研究の仮説

「児童が運動に夢中になれる授業づくり」「友達と対話したくなるような学習課題や運動場面の設定」「自分の成長に気付けるような振り返りの工夫」を行うことによって、児童は、運動の楽しさを味わい、自分の学びを実感することができるようになり、楽しく学び続けるようになるだろう。

⑤研究の内容

(1) 児童と運動との関係を密にする授業づくり

- ①運動の特性の明確化
- ②診断的評価・形成的評価と指導の一体化
- ③年間指導計画の調整
- ④体育の安全の修正・改善

(2) 友達と対話したくなるような学習課題と運動場面の設定

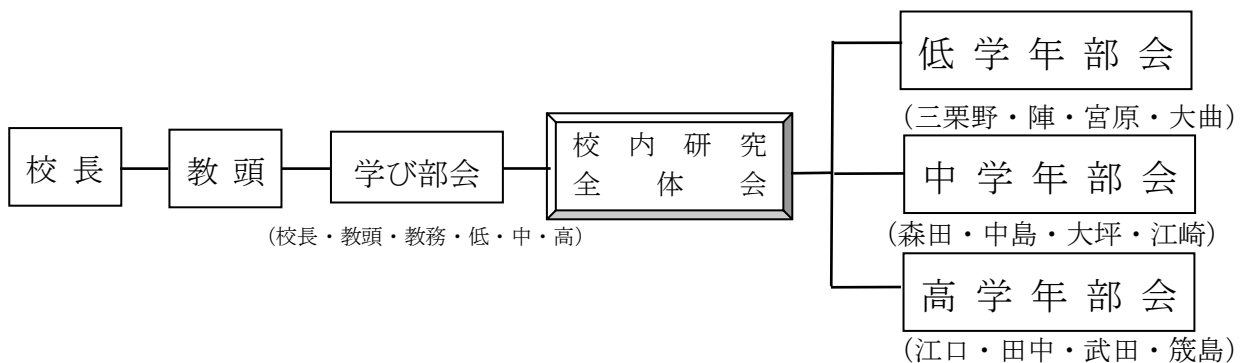
- ①運動の視点の焦点化・共有化
- ②話し合う場の設定
- ③単元の締めくくりの工夫

(3) 自己の振り返りの工夫

- ①学習カードの統一化
- ②ポートフォリオの実施

⑥研究の組織及び計画

(1) 研究の組織



(2) 学年部会

- ・教材研究、指導案作成及び検討を行い、授業実践を通して指導方法について研究を進める。
- ・授業を公開し、授業研究会を行う。(低・中・高各1名、計3名が全体研を行う)
- ・各種研修会への参加

(3) 校内研究年間計画

日時		内容
4月	6 (水) 校内研① 19 (水) 校内研②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 概要説明、 ・ 研究内容・方法、指導案様式確認、児童実態調査について ・ 全校研授業者の決定
5月	10 (水) 校内研③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師招聘による研修会 ・ 児童実態調査の実施と分析 ・ 各学年部での活動 ・ 指導案検討
6月	7 (水) 校内研④ 28 (水) 校内研⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1学期の振り返り (ポートフォリオについての提案) ・ 5年生授業公開・授業研究会
7月	19 (水) 校内研⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導案検討 ・ 研究のまとめについての提案
8月	夏休み 30 (水) 校内研⑦	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師招聘による研修会 (未定) ・ 各学年部での活動
9月	13 (水) 校内研⑧	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年生授業公開・授業研究会
10月	18 (水) 校内研⑨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学年部での活動
11月	8 (水) 校内研⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2年生授業公開・授業研究会 ・ 研究のまとめについて
12月	13 (水) 校内研⑪	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究のまとめについて ・ 2学期の振り返り (ポートフォリオについて) ・ 児童実態調査の分析
1月	10 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究冊子の原稿作成
2月	7 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究冊子完成・研究のまとめ
3月	13 (水) 全校研⑫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来年度にむけて